

# タットン会 通信

2009.

3. 28

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。また、「ボランティアセンター 046 (825) 0017」で、日程を確認することも出来ます。  
**※ 活動中などの写真掲載等をご遠慮なさる方は、事務局員にお申し出ください！(事務局は青バッチです)**  
 (2月の参加費は8,600円 寄付金は1,800円 計10,400円でした。ありがとうございました)

伊東さん、第2回全日本マスターズけん玉道選手権大会！

**準優勝！ おめでとうございます！！**

いつも来てくださる度に『けん玉』がたくさん入っている重いバックを携えて、休憩時間に『けん玉』の遊びを教えて下さる伊東勝さん(日本けん玉協会)。

2月28日の76回目のタットン会には、上記の準優勝でいただいた大きなけん玉とネーム記念を見せてくれました。また、スタート時にはけん玉の凄腕(世界一周など)も皆さんの前で披露して下さいました。これからも多くの人たちに『けん玉』の楽しさを伝えていって下さるのでしょうか！



5コートあるバドミントンコートも、ぎっしり！



この日のチーフは、阿部南美さんと飯田さくらさんの県大生コンビ(最後の手話ソング(世界中の子どもたちが)が、みんな上手で感動しました！ーと)。

照れながらも、終始笑顔での進行役は会全体をいつもよりもさらに明るくしてくれました。

参加者は総勢70数名。70名を超えると体育館が非常に狭く感じられ、コートとコートの間を通り抜けるのも危険です(右写真)。

チャレンジャーさんは29名、それに比べてまたまたボランティアさんの数は少なく、保護者の手もお借りしながら何とか怪我なく終わることが出来ました。

特に、初参加チャレンジャーさんの保護者が他のチャレンジャーとプレイして下さったことやヘルパーさんの登場は、今までお知らせ(お願い)していたことをご理解して下さった証と感じ、嬉しかったです！また、聴覚障がいがあるAさんの『さようなら』が以前よりもハッキリしてきたことにも感動させられました。

今日のタットン大会で7年目77回目のタットン会が終わります。第1号から勝手に書かせていただいたタットン会通信。マンネリ化してしまった文章かも知れませんが、このように皆様からの勇気や元気をいただき書き続けることが出来ました。(通信NO1からすべて市民サポートセンターのファイルに保存しており、HPでも検索可能！)

今日タットン大会で7年目77回目のタットン会が終わります。第1号から勝手に書かせていただいたタットン会通信。マンネリ化してしまった文章かも知れませんが、このように皆様からの勇気や元気をいただき書き続けることが出来ました。(通信NO1からすべて市民サポートセンターのファイルに保存しており、HPでも検索可能！)

現在チャレンジャー最高参加回数はS子さん62回、Y君・T君共に61回(2月現)と、凄いことです。来年度8年目のスタート～78回目は5月です。ホームページやボランティアセンターにてご確認ください。

**「注意しましょ！！」**

タットン会後の反省会時、事務局から『チャレンジャーさんが、少しの間行方不明になっていた』…との報告！話を聞くと、この日は大学構内の自動販売機の部屋が閉まっていた、どうやら一人で近くのコンビニにジュースを買いに行っていたらしいのです。無事に戻ってきてくれたものの、今後休憩時の行動も含め皆さんと共に気を付けていきたいものです！基本的には…

- ① 前半にペアになったボランティアさんが、休憩時のチャレンジャーさんの様子を見ながら休憩に入る。
- ② 休憩時は、チーフ及び事務局が受付近くにて外出するチャレンジャーさんの様子を見る。
- ③ 途中からの参加者についての連絡・調整をしっかりとる！ー でいきましょう！！

**感想・参加者カード・気がついたこと！！！！ チャレンジャー 29名参加**

※1 前半は相手が見つからなかったようで、外に出かけてしまいました。途中は座りながらもラリーが続き、技術の向上を感じます。…本人の『やります』という『言葉』と『気持ち』が合っているかどうか？様子を見ながら付き合いました。(W様) → さすがベテラン保護者兼事務局員、勉強になります！

- ※2 前半に転がし卓球をしました。鈴入りのピンポン球が気に入ったようでした。まわりの人や物に興味を持っていました。とてもいい笑顔、手で押してピンポン球を転がしたり、自分なりに楽しんでいました。  
(I様) → 周りの環境に慣れるのも時間はかかるものです。参加して間もないH君。月に一度、いつもとは違った環境を味わい、焦らず…気長に取り組んでくれると嬉しいです。
- ※3 初めは転がし卓球が良いと言って少しやっていましたが、途中から普通の卓球に切り替えたところ、上手く返すことが出来、本人も嬉しそうでした。(M様) → Hさんはタットン会に参加して3年目。初めの頃は、その場に立ちつくしてしまうことも多かったのです。継続は力なりですね！
- ※4 ラリーをしました。前半はネットのところが使えなかったため、壁に当たったり天井に当たったりして続きませんでした…。(K様) → 1つのコートで数人のグループ、上手くローテーションをしながらお願いしたいです。
- ※5 卓球をしました。少し気が散ってしまい、3回しか出来ませんでした。…気が他に行っているようでもボールを渡すと受け取ります。サーブからやるのがよいと思いました。(N様) → どういう方法で集中してもらおうのか、試行錯誤を繰り返しながら～最善策が出てくるのですね。有り難いアドバイスです！
- ※6 バドミントンをしていました。今日は、どちらかという追いかけっこの方が多かったです。でも、楽しそうでした…。(H様) → 「遊び」も1つのテーマであるので、スペースがあれば思いっきりやらせてあげたいのですが…難しいところです！
- ※7 卓球をやりました。前半はW君とラリーの練習、後半はボランティアとゆっくり打ち返し17回続けることが出来ました。少し余裕が出て、身体を1回転させていました。(H様) → 4年ぶりに復活したK君、身体も大きくなって来ました。場にも慣れてきて、少しずつ余裕も出てきた様子で嬉しいです。

# 余暇活動

パート 35

私が初めてタットン会に参加した時、「どうすればいいんだろう？そんなに上手い訳でもないし、大丈夫かな？」など不安とドキドキが入り混じった中で非常に緊張していました。

でも、始まってみるとその緊張はどこえやら…というか…している暇がない程の熱気に緊張を忘れました！バドミントンでも卓球でもチャレンジャー・サポーター関係なしに没頭している姿はとても印象的で、「何か楽しそう♪ あたしも混ぜて！」という楽観的感情でずっと参加していました！

その気持ちは今も変わりません。タットン会を通して関わる全ての人々がダイヤモンドよりもキラキラと輝いている姿を見られる事を結構楽しんで見えています。

そんなキラキラを見られる機会はなかなかないです！今以上にもっとたくさんの人がそのキラキラを見に来て、自分もキラキラして素敵な休日を過ごせたらな！と思います。

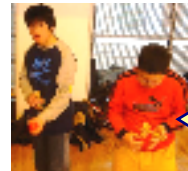
県立大学 阿見 綾子

## 第77回目は タットン大会 3月28日の流れ 於 県立保健福祉大学

- 8:30 ~ 準備
- 9:00 受付開始
- 9:30 開会式 ペアになってカード確認  
各種目へ タットン大会
- 10:20 休憩 バナナモンキーズの演奏
- 10:40 後半競技～ 玉入れ大会
- 11:20頃 片づけ・モップ、感想カード記入(手話コーナー)・けがの確認
- 11:40頃 閉会式、解散



ファイルを溝に落とさないように！



休憩時…  
けん玉遊び

手話ソング



新しい仲間



### 《次回 2009年度の予定》

8年目 78回目のタットン会、  
5月23日または30日 場所も未定です。  
申し訳ございませんが、ホームページ又は  
ボランティアセンターにて確認をお願いします！

### 本日の担当者

チーフ・セッティングチェッカー：湯野・西方  
継続受付：県大生・林・佐藤  
新規受付・説明：鈴木・浅羽・県大生  
全てのサポート：県立大学学生・事務局メンバー